

大音生活にもっと“キラリ”を♪

MUSE

4 Vol.253
April
2020

Think
future!

集中力や協調性など、音楽を通して培われるさまざまな力。
この春、それらを武器に社会に羽ばたいた
大音生にスポットを当てました。



MUSE | April 2020
Vol.253

Think Future!

学校法人 大阪音楽大学広聴課 [MUSE] vol.253 2020年4月15日発行 <https://daion.ac.jp>
発行：学校法人 大阪音楽大学 〒554-8555 豊中市庄内南町1-1-8 TEL:06-6334-2204 FAX:06-6334-2141
制作・編集：広聴課 muse@daion.ac.jp 制作協力：印刷：(株)高屋才ウェブ

大阪音楽大学

大阪音楽大学主催公演

大阪音楽大学コンサート・センター
TEL:06-6334-2242

開催日時・出演者が変更になる
可能性があります

第65回ミレニアム・スチューデント・コンサート

第1夜:6/9(火)、第2夜:6/10(水)、
第3夜:6/11(木) 各日とも18:00～ ●MH ●
無料
選抜学生によるコンサート ●MH ●
無料

第2回ミレニアムピアノコンサート

6/18(木) 17:15～ ●Pf:北川恵美・
Vn:赤松由夏、Pf:柿原宗雅、Pf:
鳥居知行 ●MH ●無料

第3回ミレニアムピアノコンサート

7/16(木) 17:15～ ●芹澤佳司・芹澤
文美、松本昌敏・小笠原順子、油
井美加子・横田知子 ●MH ●無料

大阪音楽大学管弦楽団

サマーコンサート2020

7/23(木祝) 15:00～ ●指揮:新通
英洋、管弦楽:大阪音楽大学管弦
楽団 ●川西市キセラホール ●1000
円(全自由席)

大阪音楽大学後援演奏会

岡原慎也 指揮シリーズ Vol.8

コンチェルトの愉しみ

5/24(日) 16:30～ ●指揮:岡原慎也、
管弦楽:テレマン室内オーケストラ、

Pf:佐藤亜衣、鳥居知行、富樫三起
子、土井緑 ●豊中市立文化芸術セ
ンター 大ホール ●一般4000円、学
生3000円 ●☎0797-84-5952(株
式会社ラプトサウンド)

フレンドシップ ガラ・コンサート2020

6/21(日) 10:30～ ●声楽:石橋文
恵、中嶋康子、田中郷子、安谷万
佑子、Vn:土肥久奈、Fl:久保田裕
美、Sax:大川平のりこ、Pf:関口
康祐、峯慎吾、蘆田加代子 他 ●茨
木市市民総合センター(クリエイテ
ィブ・センターホール) ●1500円
(当日+500円)、小学生以下無料
●mayuko_1221@hotmail.com
(安谷万佑子)

響の軌跡 東儀祐二・幸メモリアル コンサート

7/12(日) 14:00～ ●指揮:大山平一
郎、Vn:澤和樹、赤松由夏、里屋幸
村、田宣子 他 ●いずみホール ●3000
円 ●☎06-6364-5836(モーツァル
トサロン)

2台ピアノによる

芹澤佳司&芹澤文美デュオリサイタル
8/24(日) 18:30～ ●裾野市民文化
センター 多目的ホール(静岡県) ●
3000円 ●☎055-993-9300(裾野
文化センター)

幸楽会後援演奏会

第3回大阪音楽大学「大人の会」
コンサート

CONCERT SCHEDULE

演奏会やオペラなど、大音関連のイベント。

4/25(土) 13:30～ ●Pf:岡島由果、
木下愛子、山下正恵、湯高美帆、
村瀬昌恵、Vo:野村恵美子、Sop:
三品響子、藪田正子、田村美世子、
MSop:湯川文恵、作曲:山田美由
紀、作詞:伊佐山紫文 ●京都市北
文化会館 創造活動室 ●2000円(全
自由席) ●☎0798-55-8297(浅川
文恵)

Trio Éclat CONCERT VOL.3

5/2(日) 14:00～ ●Sax:山田美和、
Fl:住野智子、Pf:中野栄子 ●川
西市みつなかホール 文化サロン ●
1500円、未就学児無料 ●info.
msc.concerts@gmail.com

ピアニスト中野聡子が贈る

親しみやすいクラシック音楽

5/10(日) 15:00～ ●Pf:中野聡子、
Fg:首藤元 ●ららら@とよなか ●
1000円、中学生以下無料 ●
lalalatoyonaka@yahoo.co.jp
(ららら@とよなか)

歌とピアノのコンサート

母に捧げる日本のうた

5/17(日) 14:00～ ●Sop:山本久代、
Pf:石田瑞枝 ●サロン ラ・カンパネ
ラ ●2500円(全自由席) ●☎090-
1712-8341(石田)

Pancia Piena 2nd Concert

5/19(火) 19:00～ ●Fl:江戸聖一
郎、Ob:橋爪恵梨香、Cl:松尾依
子、Fg:首藤元、Hr:張泰士、Pf:
榎原契保 ●豊中市立文化芸術セ
ンター 小ホール ●一般3000円、学

生2500円(当日各+500円) ●☎
080-4622-4529(張泰士)

Inventio 結成10周年コンサート パッパへの道

5/31(日) 14:00～ ●チェンバロ:京谷
政樹、浜本佳世子、春本佳代、山
賀智佳子、リコーダー:山本佳美 ●
日本キリスト教団 阿倍野教会 ●一
般2500円、学生2000円(当日各
+500円) ●inventio_hpschd@
yahoo.co.jp(Inventio)

西田真由子&中川正崇

デュオリサイタル

6/9(火) 19:00～ ●Sop:西田真由子、
Ten:中川正崇、Pf:岡田将 ●豊中
市立文化芸術センター 小ホール ●
3000円(全自由席) ●☎090-6328-
9045(music-mn企画)

シューマン夫婦とその友ブラームス

6/20(土) 18:30～ ●Vn:田代京子、
Pf:青山理紗子 ●ノフ・アコルデ
音楽アートサロン ●2500円(当日
+500円) ●bei.musik0385@
gmail.com(田代)

新進芸術家育成プロジェクト・

リサイタルシリーズvol.39

喜多ちひろ ヴァイオリンリサイタル

7/31(金) 19:00～ ●兵庫県民会館
けんみんホール ●2000円(全自由
席) ●☎078-321-2002(兵庫県芸
術文化協会)

OH:ザ・カレッジ・オペラハウス MH:ミレニアムホール

※必ず主催者発表のものと照合してご確認ください。

ONE VOICE
“自分だけの声”が、世界を拓く。

ヴォーカルパフォーマンス専攻
2021年4月、4年制スタート

ヴォーカルパフォーマンス・コース
2020年4月、2年制スタート

POPULAR INST. 専攻(4年制) Start Your Music Life!
2021.4月 始動!

ポピュラーインストゥルメント専攻
2021年4月、4年制スタート

ポピュラーインストゥルメント・コース
2020年4月、2年制スタート

2020年4月1日より本学敷地全区域内**全面禁煙**となりました。

次号は2020年**7月15日**発行予定です。

[MUSE]の住所・氏名変更の手続きについて>変更前と変更後の住所や氏名(よみがな)を大学へお知らせください。メール(muse@daion.ac.jp)かFAX(06-6334-2141)で受け付けております。 ※郵便物の転送サービスは期間が終わると配達されなくなります。

最新情報を配信中!

右記のSNS配信
サービスでも大音
情報をチェック
できます。



公式FB @ocm_t daion_insta



第一回 Music Creation Awards 受賞者

最優秀アルバム賞

➤ Nana Shiroie

最優秀楽曲賞

➤ aru

最優秀パフォーマンス賞

➤ 渡邊 茉優

最優秀チャレンジング賞

➤ 馬瀬 みさき

株式会社ゲオホールディングス特別賞

➤ asari

有限会社楽八特別賞

➤ 渡邊 茉優



発表された16作品は、三枝成彰氏をはじめ音楽業界のトップランナーによる豪華審査員陣も頭を悩ませるほどの秀作ぞろい。表彰式の最後は渡邊崇特任准教授、足立知藤特任准教授、徳永暁人特任准教授から「MCAは教員が学生に対してできる最後のひと押し。Cr専攻から世界中の音楽をひっくり返すクリエイターが現れることを期待しています」とエールが贈られました。



Music Creation

ミュージッククリエーション専攻

ミュージッククリエーション専攻主任 渡邊崇特任准教授からのメッセージ

指導陣の想定を超える成長を遂げた学生たち、 4年間の学びを支えに、さらなる活躍に期待。

Cr専攻は音楽業界で働く現役の音楽家が講師として集まってきた専攻です。私たちがそうであるように、多くの音楽家は若い頃「夢みたいなことばかり言っていないで真面目に働け」という言葉でなじられてきました。その類いの反対を押し切って入学してきた学生も少なくないです。その根拠のない否定と命令が間違っているということを身をもって証明してきた私たちが、今度はこれから未来を築いていく音楽家の卵たちに、その迷信の覆し方について伝え、発展させていく場として設けたのが本専攻になります。

その根拠のない否定が迷信であるという事実は学生の活躍を見ても明らかです。彼らは私たちの想定以上の成長を遂げました。その伸びに並び、より高度なカリキュラムへと変更を余儀なくされた程です。

これからいよいよ彼らは実社会に出て行きます。ひどい叱責・過酷な現場・報われない苦悩・眠れない日々を経験することになるでしょう。

対処法があります。

自分とは違う立場、異なる意見を持つ人々の気持ちを想像してみることです。これをエンパシーと言います。そして、誰かの気持ちと自分の気持ちを照らし合わせ、自分は何で、ここにいるのか、自分は何を期待されているのか、自分が大切にしているものが何かをよく考え、想像し、全ての事態の先回りをするのです。

それから、思い出と温かい食事と睡眠。

忙しくなってくると追いやられてしまいがちなものがこの3つです。でも、これが実はとても大事なんです。思い出を見失い、温かい食事と睡眠が不足してくるとシンプルに病みます。

Cr専攻で過ごした4年が学生にとって、大切な思い出となり、彼らの将来を支えるものとなってくれば、私にとってこれほど幸せなことはありません。

学生たちの幸せを心から願っています。



MUSIC CREATION AWARDS 2019

次代を担う 音楽クリエイターの 未来を後押し

1月30日、ミュージッククリエーション専攻(以下、Cr専攻)4年生の卒業作品完成披露会「MUSIC CREATION AWARDS 2019(以下、MCA)」がミレニアムホールで開催されました。

専攻の卒業作品は「歌モノ」「インスト」劇音楽「室内楽」の4つのカテゴリから学生自身が自分の好きな分野、または得意な分野を選択し、1枚の、セルフプロデュース・アルバムを完成させるというもの。MCAはこのアルバムの発表を通して、学生の活躍を社会に広く発信し、卒業後の音楽活動とキャリア形成を後押しすることを目的に開催されました。

当日のミレニアムホールは在学生や保護者、高校生など幅広い世代の来場者で満席に。初々しくも堂々とした16人の学生たちの発表に耳を傾けていました。

将来の音楽界を担う
人材の出現に期待高まる



審査員長

三枝成彰 [作曲家]

私が客員教授を務める東京音大で商業音楽を学ぶ専攻を作ったのが約30年前。その卒業生が現在、日本の映画やアニメーション音楽の最前線で活躍しています。Cr専攻を卒業する1期生の中にも、将来の音楽界を背負う人材が出てくるのではないかとワクワクしています。音楽にとっても大切な「技術」「アイデア」そして「信念」を忘れず、プロのクリエイターとしてもっともっと伸びていってくれることを期待しています。

◎ 卒業後の進路 ◎

フリーランス作曲家



横田 晃希 [Cr専攻・大4]

①作れるジャンルの幅が格段に広がったと思います。②100点。尊敬できる指導者のもとで、好きなことを好きなだけ学ばせていただいたこと。成長しあえる仲間に出会えたこと。人生が180度変わった最高の学生生活だったので100点以外考えられません。③音楽の知識だけでなく、仕事への向き合い方やスケジュール管理などプロの目線でいただいたたくさんのアドバイスを生かして、フリーランスとして活躍したいです。

◎ 卒業後の進路 ◎

(株)コーエーテクモホールディングス



藤吉 朋美 [Cr専攻・大4]

①スピードと対応力。毎週のように曲作りの課題をこなす中で身についたと感じます。②100点。悔しいことも多い日々でしたが、MCAの舞台にすすがしい気持ちで立つことができ、いい4年間だったと実感しました。③大音ラボや仲間と学外の仕事をする中で、クライアントとのやり取りを学ぶことができました。学生時代に培ったコミュニケーション力を企業活動でも生かしていきたいと思っています。

◎ 卒業後の進路 ◎

サラリーマン兼フリーランス作曲家



中村 拓海 [Cr専攻・大4]

①自分を客観視する力。楽曲制作は自分と向き合う作業の連続で周りが見えなくなってしまうこともありますが、専攻の授業を通して、そういったときに“一歩引いて俯瞰する”力がついたと感じます。②70点。多くの学びがあり充実した4年間でしたが、もっといろいろできたのではないかなとも感じます。③目の前にある問題に対して高い使命感や倫理観をもって取り組むことで社会に貢献したいと考えています。

◎ 卒業後の進路 ◎

(株)agehasprings



山田 結互 [Cr専攻・大4]

①人脈の広さ。作曲家はもちろん、奏者やアルバイト先の人々まで、間口を広げることでたくさんの刺激を得ることができました。②90点。うれしかったことつかったこと、全て含めて本当は100点をつけたいところですが、伸びしろも含めて謙虚に(笑)③4年間切磋琢磨してきた仲間たちと、今度はプロとして現場で再会することが次の目標。そのために、なお一層の努力を続けていきたいと思っています。

大阪音楽大学で学んだことは？

曲作りからレコーディングまで

総合的なスキルが底上げできた

◎ 卒業後の進路 ◎

フリーランス作曲家

主にミュージカル・舞台音楽



城家 菜々 [Cr専攻・大4]

①作曲に関するあらゆるスキル。PCの電源の入れ方すらわからないところから、DTMや理論などあらゆることを教わりました。②90点。全力で過ごしてきた4年間はあっという間で、まだまだ学び足りないと感じるほど毎日が充実していました。③音楽を仕事とする上では大変なこと、くじけそうになることもあると思いますが、すてきな先生方や仲間と過ごした日々の思い出を力に変えて頑張ります。

小

学生の頃からドラマや映画のサウンドトラックが大好きだったのですが、高校時代に見た映画「小さいうち」で流れた久石譲さんの劇伴が映画音楽の作曲家を目指すきっかけになりました。入学前から独自に作曲をして準備はしていたものの、初めて触れる映画音楽はまったくの別世界。大音で学ぶにつれ、現実の厳しさを思い知りました。

毎週の課題に追われていた時もありましたが、仲間と一緒に居残りして、曲作りをしていたのも今となっては楽しかった思い出。曲をたくさん作ることでジャンルの引き出しは増えましたし、作曲のスピードもかなり速くなりました。レコーディングの現場やディレクションの仕方など、Cr専攻で学んだことは本当に幅広く、商業音楽の総合的なスキルが底上げされたと感じています。

これからは大音で学んだことをフルに生かしつつ、もっともっと力をつけていきたいです。

①学生時代に一番伸びたと感じる部分、成長したと感じるスキルは何ですか？
②大音での4年間に点数をつけるとしたら、100点満点で何点ですか？
③大音での学びや経験を社会に出てどのように生かしていきたいですか？

大阪音楽大学で学んだことは？

“現場”の経験と、人との出会いで

音楽に対する視野が広がった

Cr

専攻の魅力は、レコーディングの現場などプロの世界に足を踏み入れなければできない経験を積めること。音楽業界の最前線で活躍している先生方からのリアリティーのある指導は、Cr専攻だからこそその強みだと思います。また、クラシックからポピュラーまで幅広い“音楽家”が在籍する環境で、自分が知らない世界の人々に出会えたことも大音で学んでよかったと感じることの一つです。

シンガーソングライターを目指して入学したCr専攻。理想の自分とのギャップに悔しい思いをすることもありました。しかし、そこで自信を失うことなく、自分自身としっかり向き合ったことで、本当に自分に合った、目指すべき道に気づくことができました。

4年間の学びや経験をどう生かせるか、今はまだわかりませんが、常にやりたいことを思い続けて取り組むという姿勢を忘れず、毎日過ごしていきたいと思っています。

◎ 卒業後の進路 ◎

(株)ポニーキャニオン

渡邊 茉優 [Cr専攻・大4]

Music Communication

音楽で人と社会をつなぐ仕掛け人

これからの時代に求められる、コミュニケーションの“プロ”。

音楽を核としたさまざまなイベントの企画やマネジメントの経験を積んだ学生たち。社会のニーズが高まるコミュニケーションの“プロ”として社会に巣立ちます。

市民生活を豊かにする
文化芸術の発展に
寄与したい

観る人に感動を
与えられる
企画者になりたい

壁にぶつかっても
柔軟に対応できる人に

◎ 卒業後の進路 ◎

(公財)箕面市メイプル文化財団
グリーンホール
(箕面市立市民会館) 勤務

田中 逸斗 [Co 専攻・大4]

①多様性を受け入れて、理解する力。Co 専攻のみならず、大音の個性豊かな指導陣から、社会の多様性やその考え方を学びました。②70点。もともと「作曲」に興味があって入学した大音。作曲に必要な音楽的知識をもっと意欲的かつ積極的に体得すればよかったと、少し後悔があります。③Co 専攻の学びを生かして、市民生活を豊かにするコンテンツの提供やそれらの間を取り持つ担い手になりたいと考えています。

◎ 卒業後の進路 ◎

学校法人常翔学園
常翔ホール 勤務

大山 紗奈 [Co 専攻・大4]

①チラシやパンフレットのデザイン力。「何を一番伝えたいのか」をデザインに落とし込むことの大切さを久保田先生から教わり、今では人に教えられるほど得意になりました。②50点。恵まれた環境の大音で、自発的にイベントを企画してもっとも成長したかったと感じます。③「感情」の感と、「行動」の動が「感動」になる——イベント制作で学んだこの考え方を原点に、観る人に感動を与えられる企画者になりたいです。

◎ 卒業後の進路 ◎

(株)JTB コミュニケーションデザイン
豊中市立
文化芸術センター 勤務

前田 瞳 [Co 専攻・大4]

①企画力。テーマを社会問題や音楽とどのようにつなぎ、観る人にとって意味のあるイベントにするのか。仲間と知恵を出し合う中で培った力です。②99点。イベント開催に向けて費やす多くの時間と苦労は入学当初には想像できないほど大変でしたが、同時に充実感も得られました。③企画運営をする中で見えてきた問題や疑問が実社会ではさらに複雑化すると感じます。壁にぶつかったとき、柔軟に対応できる人になりたいです。

①学生時代に一番伸びたと感じる部分、成長したと感じるスキルは何ですか？ ②大音での4年間に点数をつけるとしたら、100点満点で何点ですか？ ③大音での学びや経験を社会に出てどのように生かしていきたいですか？

◎ 卒業後の進路 ◎

フリーランス

サブカルチャーに関する企画・
イベントスタッフ

早川 優

[Co 専攻・大4]

①人と接する楽しさを感じ、人の考え方や視点を意識しながら生活を送るようになりました。②65点。昨年、高校生向けのヒップホップのワークショップを開催し、芸術と触れ合うことの楽しさを伝えられたとは感じますが、自分自身の達成感はまだまだです。③クリエイティブな環境に身を置きたいと考えているので、多種多様な物事に対し、常に興味関心を持ちつつ自分の好きな音楽や芸術も大切にしたいと考えています。

◎ 卒業後の進路 ◎

大阪音楽大学大学院
(音楽学研究室)

坂井 威文

[Co 専攻・大4]

①どんな「音楽」でも受け入れる懐の深さ。クラシック音楽だけでなく、日本の伝統音楽から世界の民族音楽まで幅広く学んだことで音楽の視野が広がりました。②85点。入学前のイメージと違う部分もありましたが、これもこれで悪くなかったかなと感じています。③好きなテーマをとことん掘り下げて書いた卒業研究は自分の中ですごく考えが深まる時間でした。これからの自身の音楽活動(合唱指導)に役立てたいです。

◎ 卒業後の進路 ◎

(株)タケナカ

山手 健人

[Co 専攻・大4]

①人のことを考えながら、自分のやりたいことを実現する力。必要があるものだけでなく、自分が見てみたいものを実現させるために、説得力を持ってプレゼンできるかが企画者にとって必要なことだと学びました。②80点。忙しさを言い訳にしまった部分があったので、20点減点。③卒業後は音楽のみならず、さまざまなジャンルのイベントを制作することになるので、さらに学び続けなければならないと感じています。

◎ 卒業後の進路 ◎

(株)BASS ON TOP

岩倉 佑真

[Co 専攻・大4]

①コミュニケーションスキル。社会人として一番大切なものを学び、伸ばすことができたと感じます。②80点。やりたいことをやれる環境を作ってくれた人、自分の考え方を受け入れてくれる人など、多くの人たちに出会い、学びを得ることができたから。③卒業後、PAとして働く上で強みになるのは、演者の気持ちになって考えられること。演奏者がたくさんいる大音で、さまざまな企画に携わった経験が生きて感じています。

説得力のあるプレゼンで
自らの企画の
実現につなげる

多種多様な物事への
好奇心を常に
持ち続ける

多くの人との出会いで
考え方や学びを
吸収した

日本の伝統音楽から
世界の民族音楽まで
音楽の視野が広がった



教育実習で苦労したのは「弾き歌い」。声とピアノの音のバランスやテンポなど、いっぱいダメ出しを受けました。筆記試験対策は通学時間を有効活用。教科書を縮小コピーして電車の中でも読みやすくしたり、試験が難しい自治体の過去問を自力で解けるまで繰り返し解いたりしていました。実技試験に関しては大音の教職の先生方からたくさんのアドバイスをいただき本当に助けられました。



Piano

◎ 卒業後の進路 ◎

岐阜県公立中学校

小林未於

【ピアノ・コース・短2】

大 音入学当初は「ただ、弾ければいい」という感覚だったピアノ。レッスンの中で指摘された「作曲者や年代などのバックボーンを知ること」を意識し、楽譜を見直す時間をしっかりとることで、ピアノに対する向き合い方や音色が変わったと感じます。

中学生の頃から「将来は教える側の立場になりたい」と考えていたこともあり、大音入学後に教員採用試験受験を決めました。短大なので試験まで残された時間は1年もない状況。試験勉強だけでなく、教職支援室から紹介されたボランティアや外部の「教師塾」に通いました。いろいろな人とコミュニケーションをとることで視野を広げ、自分にとっての理想の教師像を描くことができました。

目指すのは「親しみやすい音楽教師」。音楽を「嫌い」「苦手」と感じている生徒が、少しでも音楽と向き合ってくれるきっかけ作りができる教師でありたいと考えています。そのために、生徒との向き合い方など、他の先生のノウハウやアイデアも参考にしながら、自分自身もっともっと学び続けていきたいと思っています。

大阪音楽大学で学んだことは？

曲のバックボーンを知ることが

ピアノの音色に変化を生む。



相手を尊敬する気持ちが
企画成功の
動機づけになった

◎ 卒業後の進路 ◎
(株)マーキュリー
南谷瑠美
[Co専攻・大4]

◎ 卒業後の進路 ◎
豊中市立中学校
植田唯莉
[Co専攻・大4]

①「尊敬する気持ち」を持つようになりました。共に企画を作り上げる仲間を知り、尊敬することが「一緒にいい仕事をしたい」と感じる動機づけになると思います。②60点ぐらい。主体的な行動が苦手で迷惑をかけたこともありましたが、同期の仲間や先生方と出会えたことは良かったと思える点です。③Co専攻では積極的に動くことの大切さを学びました。仕事への向き合い方や取り組み方を今後の仕事に生かしていきたいです。

①自分以外の価値観を受け入れる力。さまざまな価値観や音楽観を持った人たちとの出会いは衝撃的で、自分の世界の狭さに気づくきっかけになりました。②90点。この専攻でなければ一生知らないまま過ごしていたと感じる学びがたくさんありました。音楽が学び足りないと感じるので10点減点(笑)③卒業後もより深く広くさまざまな角度から音楽を学び、楽しみ、子どもたちと共有できるような先生になりたいと思います。

ミュージックコミュニケーション専攻主任 久保田テツ准教授からのメッセージ

多くの悩み、迷い、葛藤を抱えた4年間、
身につけた“創造を諦めない術”に自信を。

いよいよCo専攻の1期生が卒業します。大学の新しいチャレンジに当初から関わり、不完全な部分もあった専攻のさまざまな実践において、私たち教員らと一緒に苦楽を過ごした1期生が巣立っていくことを、正直とても寂しく感じています。

彼女ら彼らは、この4年間を通して多くのことを得たはず。それは必ずしも即効性のあるスキルだけではないでしょう。アイデアをうまく言葉にして伝えられないジレンマ、グループワークにおける仲間とのきしみ。あるいは、自らの役割をどう果たしてよいのか

からない混乱、そして将来の自らの姿に対する迷いなど、常に多くの葛藤を抱えた時間でもあったはずです。

卒業生はこれからそれぞれの社会に出ます。そしてそこでも必ずきしみや葛藤や迷いがあるでしょう。でも大丈夫。1期生のみなさんはすでに他者と共に考え、進めるために何が必要で、何が壁になるのかを知っています。4年間を通じ、他者との創造を諦めない術を理解しているはずです。

それでももし、つまづくことがあれば遠慮なく連絡をください。大事な時間を一緒に過ごした友人として。



上:2016年、ドイツからゲスト講師を招いた音楽ワークショップの授業。音楽とコミュニケーションのあり方について知る機会となりました。下:2018年、3年時に初めて開催した有料コンサート「はて？サテ？サティ!?」終了後の1枚。皆の成長を感じたイベントでした。

「卒業後はオーケストラに入る」と目標を持って入学した大音。たくさんの仲間と意見を出し合い、音を作ることの大切さや楽しさを学びました。さまざまな人と将来について話をするうちに「音楽は仕事としてではなく、楽しむために続けたい」という気持ちの変化に気づき、オーケストラ以外の道に進むという選択肢が芽生えました。

キャリア支援センターに相談する中で音楽系以外の企業からも求人が来ていることを知り、「話すこと」が好きな私に合った仕事として選んだのが販売職。説明会に足を運び、会社の理念や雰囲気を知るにつれ、「この会社で働きたい」という気持ちが日に日に強くなっていきました。

長年続けてきた音楽は私の人生に張りを与えてくれるもの。アマチュアのオーケストラに入るか、自分の趣味として続けるかはまだわかりませんが、音楽を楽しむ姿勢はいつまでも持ち続けたいと思っています。

Wind

◎ 卒業後の進路 ◎

株式会社たねや

中島あみ

【管楽器コース・短2】

大阪音楽大学で学んだことは？

仲間と意見を出し合い、
音を作る

大切さと楽しさ。

Piano

◎ 卒業後の進路 ◎

大阪商工信用金庫

遠藤 元

【ピアノ専攻・大4】

大阪音楽大学で学んだことは？

音楽を仲間と共に
奏でる楽しさ。

在 学中はピアノ専攻で学ぶ傍ら、オペラ研究部に所属して伴奏ピアニストとしても活動していました。専攻や学年を超えた人々との関わりもあり、音楽を仲間と共に奏でる楽しさや、自ら積極的に動くことで人脈が広がることを実感しました。

入学当初は将来は教員になるか、音楽企業に就職するかのどちらかで考えていましたが、学生時代の経験から音楽を楽しむとして続けていきたいと感じるようになりました。さまざまな立場・年代の人と関わりながら、社会に貢献することに魅力を感じ、一般企業に進路を決めました。

3年生の1月初旬からインターンシップに行きはじめ、就活が本格化する4年生からはキャリア支援センターの面接練習も活用しました。インターンシップの段階では業界・職種を絞りすぎないことでさまざまな発見がありますし、面接は練習を繰り返して自分のありのままを表現することが効果的だと感じました。

就職後、音楽とは少し離れることにはなりますが、月に1回はレッスンも受けながらピアノはずっと続けていこうと考えています。

警察官になるか音大に進学するか迷っていた高校時代、大音卒の音楽の先生に「絶対、進学した方が良い」と勧められたことから大音に入学しました。長いスランプも経験し、自分自身と闘い続けた4年間でしたが、コンクールなどを通してチャレンジ精神やメンタルの強さは鍛えられたと感じています。

大学院に進むという道もありましたが、「社会に出ていろいろなものを吸収し、人間的にもっと成長したい」という思いで就職を選択。旅行が好きなので旅行会社やホテルなどの業界を志望しました。「就活イヤ」「しんどい」と言う人も多い中、私は「どこかに入れるだろう」とポジティブに考えて（笑）、楽しみながら就活を乗り切りました。

私は興味のある業界を受けたので、面接でも自分の経験をもとに自分の言葉で話せたことが大きかったと感じます。大学での勉強も大事ですが、学生時代のうちにいろいろな経験をして視野を広げておくことも大事だと思います。

大阪音楽大学で学んだことは？

チャレンジ精神や
メンタルの強さが
鍛えられた。

Vocal

◎ 卒業後の進路 ◎

株式会社東急ホテルズ

原田美奈

【声楽専攻・大4】

大阪音楽大学で学んだことは？

“自分の時計”を見ること。
恥をかいた分だけ
うまくなること。

Musical

◎ 卒業後の進路 ◎

関東大手テーマパーク

森本愛莉

【ミュージカル・コース・短2】

ミュージカルやダンスの仕事に就きたくて入学した大音。想像以上に毎日課題が山積みで不安になることもありましたが、入学してすぐに羽鳥先生からいただいた「周りの人と比べず、自分の時計を見なさい」「恥をかいた分だけうまくなる」という言葉をずっと胸に感じながら乗り越えてきました。

パークのオーディションはとにかくダンス課題の連続。あまり自信はありませんでしたが、普段の舞台と同じく今まで積み上げてきたものを出し切ることを意識して、自然体で臨んだことがオーディション通過につながったのだと思います。

大音ではダンスや歌、体の使い方といった技術面だけでなく、掃除やあいさつといった「人」として基本的なことの大切さも教えていただきました。そうした基盤を生かし、ゲストの皆さんに「楽しい」「すてきだな」「明るい気持ちになる」と感じていただけるようなダンサーになりたいと思います。

スランプをきつかけに
「やりたいこと」が明確に

源 林先輩が就職を意識したのはいつごろだったんですか？

林 就職を考えるきつかけになったのは2年生の終わりごろ。音楽もクラリネットも嫌いになりそうなのが大スランプに陥ったんです。そんな状態なのに、入学当初からの母との約束だった教職課程もこなさなければならず四苦八苦。そんな中受けた合唱での先生との出会いが私の人生を変えるきつかけになりました。後々、外部の合唱団に入ったり、独学で指揮の勉強をしたりしたほど、音楽をみんなで作りに上げる楽しさやその先生の指揮に感動したんです。そうして音楽の楽しさを思い出す中で、クラリネットのスランプも自然に抜け出すことができました。

この体験によって視野が広がり、私自身も「自分が知らない世界を知るきつかけを与える人になりたい」という大きな夢ができました。その夢をかなえる場所として浮かんだのが「劇団四季（以下、四季）」だったんです。

源 「四季に入りたい」というところから就活が始まったんですね。

林 四季は昔から大好きで、私も元気をもらっていた劇団でした。ほぼ、四季一本に絞って就活したので、私

粘り強さ、チームワーク、精神力――

音楽で培った“力”、社会で生かす。

現在民間企業で働く先輩とこれから進路を考える在学生が対談。

就活の話や、音楽を通して身につけたスキルが就職後にどのように生きているかなどを伺いました。



林 優花
四季株式会社
管楽器専攻（クラリネット）
2014年度大卒

「劇団四季」の関西営業部員として2015年に入社。学校の芸術鑑賞や企業のレクリエーション、バスツアーといった団体向けのチケットセールスを担当。営業の仕事だけでなく、関西で開催される公演の企画からチケットの営業施策、俳優や技術スタッフとの連携・調整といった「公演担当」の仕事も手掛ける。

源 未来
ピアノ専攻・大3

ホールの仕事に興味があり、1年生のころからザ・フェニックスホールやいずみホール、大阪アーティスト協会のインターンシップに参加。教職課程も履修しているので、民間企業への就職が教員採用試験を受験するか、今はまだ迷っているところ。

源 楽器の練習、教職、就活を同時にこなすのは大変じゃなかったですか？

林 私 のときは四季の採用スケジュールと教育実習、専攻の演奏会、卒業試験が重なりました。演奏会は代表を務めていたのでホールとの打ち合わせやチケットのセールス、広報などいろいろなことが渦巻いて本当にフラフラ（笑）。採用試験に向かう電車の中で唇にヘルペスができて、唇が腫れた状態で面接を受けたのも今となってはいい思い出です（笑）。

源 それだけ重なりとパニックになりそうですね。

林 私 にとっては全て「やりたいこと」だったので頑張れたのだと思います。たまの気分転換も全然

林 センパイに聞きました！

❶ 志望した会社に入るため、どのような対策をしましたか？

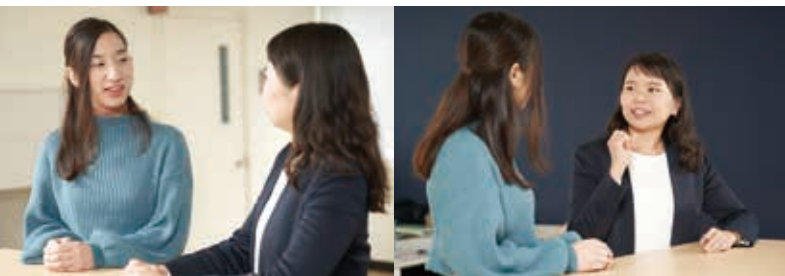
就活のマニュアル本も買いましたがほとんど使いませんでした。それよりは、日々、広い視野でいろいろなことに興味を持つことを心掛けていました。例えば教育実習から何を学んだんだろう、子どもたちの反応を自分はどう感じたか――など。あらゆることに自分で「？」をつけて考えることが自己分析になり、就活の面接でも「自分の言葉」で受け答えできることにつながったと思います。

❷ キャリア支援センターのサポートはどのように活用しましたか？

面談やエントリーシートの記入内容について相談させていただきました。音楽大学だからか、友だち同士では就職の話題はあまり出なかったのですが、さまざまな情報を得られるキャリア支援センターの存在はありがたかったです。

❸ 社会人になってからも音楽は続けていますか？

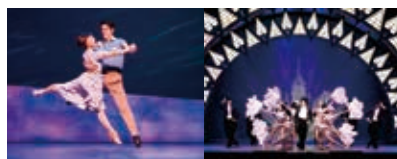
今はほとんど楽器に触っていないですが、かつて演奏した曲をYouTubeなどで聴くと、言葉では言えないようなウズウズする気持ちになります。今、楽器は眠っていますが、心のよりどころとしていつまでも大切にしたいと思います。



日々の気づきや、さまざまな事象について自分が感じたことを詳細に書き込んだノート。普段から自らの考えを文字で記し整理しておくことで、面接でも自分の言葉で話すことができた。

京都劇場にて5月17日(日)まで上演中！

劇団四季ミュージカル『パリのアメリカ人』



撮影：下坂敦俊

1952年にアカデミー賞を受賞した映画「巴里のアメリカ人」に想を得た作品で、2014年にパリで初演、翌年にはブロードウェイに進出し、同年のトニー賞で振付賞など4部門を獲得しました。日本では2019年1月に開幕した新作ミュージカル。第二次世界大戦直後のパリを舞台に、戦争で傷ついた若者たちが新たな人生を夢見て成長していく物語です。ガーシュウィン兄弟の名曲やおしゃれな舞台美術・衣装、多彩でハイレベルなダンスは必見。

違うことをするのはではなく、四季の舞台を見たり、先生の演奏会を聴きに行ったりしていました。それから得られる感動が私の心にとって「もっと頑張る力」になったんだと感じます。

源 私もミュージカルが好きなので、四季も見に行きますし、他のコンサートも含めて月1回ぐらいのペースで足を運んでいます。それらが楽しみで毎日を頑張っている感じがします。

林 自分が感動する原点を感じに行くことが、気分転換として良いのかもしれないね。一つでもいいので何らかの「楽しみ」を持つことが大事だと思います。

「考え」を持ち、外に表現することが大事

源 音楽大学に入ったのだから、将来は音楽で培ったスキルを生かせる道に進みたいと考えています。大音で学んだことで、今の仕事に生かされていることはどのようなことがあると思いますか？

林 何かに夢中になって粘り強く取り組む力は音楽を学んできたからだと自信を持っています。また、人と何かを作り上げることの難しさや素晴らしいことを知っているのも大音で学んだことのひとつ。あとはメンタルの強さ（笑）。会社で上司

に注意や指導を受けることもありますが、そこでへこむことなく食らいについていこうと思えるのは、学生時代、私のために愛を持って厳しい言葉で接してくださった先生方のおかげだと感謝しています。

源 私は高校までは先生の指示に従うばかりで「この曲を弾きたい」といった意思があまりなかったのですが、大学生活を通して、元々自分の内側にある考えを表に出すことが大切だと思うようになりました。

林 「考え」を持つだけでなく、それを外に表現することは本当に大事だと思います。

◇

源 林先輩の話をお聞きして、進路を考えるためには「自分が何をしたいのか」を明確にすることが大切だとわかりました。これからの進路について、本当に迷っているところなのですが、一度自分を見つめ直してみようと思います。今日はありがとうございました。

林 演奏技術だけでなく、人とのつながりや人に何かを伝える努力など、音楽を通して培った「力」は計り知れないもの。視野を広く持って、培ってきた力を生かせる場所はどこなのかということを常に考えると、おのずと道は見つかると思います。こちらこそ、ありがとうございました。

05

キラリ★輝く大音の星

各種コンクールで受賞された皆さん。



箱嶋 周子
(91年度大卒・ピアノ)
第30回
堺ピアノコンクール
G(シニア)部門
野口幸助賞
(2位相当)

≫2019年9月8日
桐文化会館



木下 道子
(88年度短大卒・ピアノ)
第30回
堺ピアノコンクール
G(シニア)部門
山田康子賞
(1位相当)

≫2019年9月8日
桐文化会館



大曾根 仁美
(18年度大卒・フルート)
ヨーゼフ・ディヒラー・
コンクール2019
第2位
≫2019年9月17日
ウィーン国立音楽大学

第20回大阪国際
音楽コンクール
管楽器部門 木管Age-G
第2位(1位なし)
≫2019年10月14日
阿倍野区民センター 大ホール



野口 真瑚
(大4・声楽)
第11回東京国際
声楽コンクール
大学生部門
第1位、
東京新聞賞
≫2019年9月24日
江戸川区総合文化センター 小ホール



川口 蒼太
(大2・サクソフォーン)
第13回神戸新人
音楽賞コンクール
管弦打楽器部門
最優秀賞
≫2019年9月28日
神戸文化ホール 中ホール



香川 梨佳
(大4・声楽)
第21回
日本演奏家コンクール
声楽部門 大学生の部
第2位、
兵庫県知事賞
≫2019年9月30日
みなとみらいホール 小ホール



永野 友加吏
(10年度大卒・ピアノ)



吉野佐和子
(11年度大専修・ピアノ)

第11回徳島音楽コンクール
ピアノ部門 連弾・2台ピアノの部 C部門 銅賞
≫2019年10月5日 徳島文理大学 徳島キャンパス



下久 聡二郎
(院1・ピアノ)
第18回宝塚ベガ
学生ピアノコンクール
大学生部門
第1位、宝塚市長賞、
ローズ音楽賞
≫2019年10月6日
宝塚ベガ・ホール



平井 亘
(大2・サクソフォーン)
第20回大阪国際
音楽コンクール
管楽器部門 木管Age-U
第1位、
グランプリ
≫2019年10月14日
高槻現代劇場



乾 彩子
(院2・声楽)
第5回あおによし
音楽コンクール奈良
声楽部門 プロフェッショナル・ステージ
第1位、奈良県知事賞、
ハンナ賞
≫2019年11月16日
ならまちセンター



長谷川 琴子
(10年度大卒・ピアノ)



木村 優子
(10年度大卒・ピアノ)

第20回大阪国際音楽コンクール
2台ピアノ部門 第3位
≫2019年10月14日 ムラマツリサイタルホール



杉本 彩葉
(大専・声楽)
第20回大阪国際
音楽コンクール
声楽部門
オペラコース Age-U
第3位
≫2019年10月14日
東灘区民センター うはらホール



山田 萌恵
(18年度大卒・フルート)
第7回あおによし
音楽コンクール奈良
一般ステージ
管楽器一般最上級部門
第1位
≫2019年11月16日
ならまちセンター



植田 翔子
(大4・ピアノ)
第10回ヨーロッパ国際
ピアノコンクール
in Japan
自由曲コース 大学A部門
銀賞
≫2019年11月30日
東京芸術センター 天空劇場



中津川 輝
(大2・サクソフォーン)
第5回
堺管打楽器コンクール
木管部門 一般の部
第1位、グランプリ、
堺市長賞
≫2019年12月1日
堺市立西文化会館ウエスティ

編集後記

今回は、大音を卒業し社会に羽ばたいたみなさんを取材しました。みなさん、未来に向かって進んでいくすてきな笑顔で取材に答えてくれました。この2年間、4年間で、練習や制作、勉強をはじめ、さまざまなことを頑張ったみなさんは、目に見えないたくさんの力が身についたと思います。社会に出たら、厳しいこともいろいろとあるかもしれませんが、大音での努力が大きな力となって、きっと頑張れると思います。みなさんの活躍をお祈りしています。

02



第21回ショパン国際ピアノコンクール in
ASIA アジア大会 大学生部門

大1・ピアノ演奏家特別
加古 彩子さんが、
金賞および
ソリスト賞(最高位)を受賞！

≫2020年1月15日 昭和音楽大学ユリホール

ご指導いただいた芹澤佳司先生、木村綾子先生、
支えてくださった皆様に感謝いたします。今回、
NIFC賞(特別賞)として、今年の夏にポーランド
でのマスタークラス受講・ショパンの生家での
ソロリサイタル開催という機会を頂けることにな
りました。これからも、日々学べる環境に感謝し、
謙虚に、努力を重ねたいと思います。

03



第2回ウィーン・ダスピア・タレンツ
国際音楽コンクール
ピアノ部門 Dカテゴリ

大1・ピアノ
吉本 結妃名さんが、
第1位を受賞！

≫2020年2月27日 ウィーン、オーストリア

この度は、素晴らしい賞を頂きとてもうれしく思っ
ております。応援し支えてくださった全ての皆さ
まに心から感謝申し上げます。日本とは違った環
境で得た学びや感情は、これからの音楽人生の大
きな支えとなりました。今回学び得たものを真摯
に受け止め、精進していきたいと思っています。本当
にありがとうございました。

04

NEW RELEASE

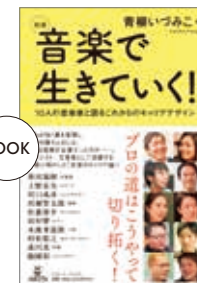
大音関係者がリリースしたCD・本・楽譜など。



松原友
(講師・声楽)

SCHUBERT LIEDER

3,080円(税込) ALM RECORDS
amazon、全国主要CD店 他



青柳いづみこ
(講師・ピアノ)

〈対談〉音楽で生きていく！
(ピアノ・田村響特任講師、フルート・上野星矢准教授 他)

2,200円(税込) アルテスパブリッシング
全国の書店、オンライン書店、楽器店 他

01

2020年度 新任教員

2020年度、新たに着任された方々です。



新堀 隆
客員教授
(作曲デザイン)



上野星矢
准教授
(管・フルート)

外園祥一郎 客員教授(管・ユーフォニアム)
岩見玲奈 客員准教授(打楽器)

金慶来 助教(ミュージッククリエーション)
〇講師

高木日向子(作曲)

浅井道浩(作曲デザイン)

古山丈(作曲デザイン)

老田裕子(声楽)

坂口裕子(声楽)

高木ひとみ(声楽)

中川正崇(声楽)

松下京介(声楽)

迎撃聡(声楽)

林佳穂(ピアノ)

江戸聖一郎(管・フルート)

古賀喜比古(管・クラリネット)

田本振理(管・クラリネット)

藤原雄一(管・ホルン)

池村佳子(弦・チェロ)

寺山朋子(打楽器)

妹背加奈(電子オルガン)

島田聖子(電子オルガン)

松内愛(電子オルガン)

サワムラエイト(ヴォーカルパフォーマンス)

古後公隆(ポピュラーインストゥルメント)

浜崎州平(ポピュラーインストゥルメント)

和田耕平(ポピュラーインストゥルメント)

藤井いづみ(ミュージカル)

藤井恵(ミュージカル)

鹿野未帆(ソルフェージュ)

平山智佳子(ソルフェージュ)

山口真希子(ソルフェージュ)

楠咲子(教養教育)

酒井恵理子(外国語)

白井智子(外国語)

浦田保親(大学院)

北村昇一(大学院)

佐藤景三(大学院)

中野振一郎(大学院)

早光昭子(大学院)